

天明校区新校準備会だより



第8号

第8回新校準備会を開催

第8回新校準備会の概要

9月7日(木)19時より、天明まちづくりセンターA会議室にて第8回「新校準備会」を開催しました。各校区の自治協議会会長、各校の校長及びPTA会長、天明地区の保育園の保護者代表の18名が参加されました。

今回は、前回の新校準備会でご意見をいただいた今後の新校準備会のスケジュールや新校準備会下に今後設ける各部会のメンバー、スクールバスの運用、閉校後の校舎等の利活用について、意見交換しました。また、校名の募集について、公募を行うことやその進め方、決定方法等話し合いました。最後に前回と同様、全体を通しての意見交換を行いました。

次第

- 1 開会
- 2 教育委員会あいさつ
- 3 第7回新校準備会で出されたご意見
- 4 新校準備会のスケジュールについて
- 5 校名の決定方法について
- 6 各部会のメンバーについて
- 7 スクールバスの運用について
- 8 閉校後の校舎等の利活用について
- 9 意見交換
- 10 閉会

校名募集について

新しい義務教育学校の校名について、公募することになりました。応募できる方は、「熊本市在住の方」

「熊本市に通勤・通学をしている方」「天明中学校区の小中学校にかつて通学していた方」になります。

応募期間は10月17日(火)～11月16日(木)の1か月間を予定しています。公募によって出された校名のアイデアを12月、2月の新校準備会で検討し、校名の新校準備会案を決定します。その後、教育委員会会議で報告・承認され、最終的には市議会の議決によって決定します。詳しくは10月掲載予定の市のホームページと市政だより11月号をご覧ください。

スクールバスの運用について

スクールバスの運行基準については、中学校の自転車の通学許可範囲を参考にし、通学距離が片道2km以上の小学生を考えています。バス会社への運行委託を予定しており、バスの大きさは27人くらいのマイクロバスを考えています。バスの台数は各小学校区から1台の計4台を予定しています。運行経路については、今後提案予定です。

班別協議の様子

今回も4つの班に分かれて意見交換をしていただきました。各班のご意見は、代表者から発表していただき全体で共有しました。



閉校後の校舎等の利活用について

天明校区4小学校の閉校後の利活用について、他都市の活用事例を紹介しました。

文化芸術活動拠点や体験型農業テーマパーク、都市交流施設・道の駅、社会教育施設、スポーツセンター、自然体験交流施設としての活用や菊池市の酒蔵としての活用事例についても紹介しました。今後も民間事業者や地域の方々の協力を得ながら、継続して協議していきます。

【出されたご意見】★跡地の利活用についてはスーパーを誘致するのはどうか。★銭塘小の給食調理室を拡充してはどうか。★開校時に保護者となる方や子どもたちにも説明をしてほしい。★PTAの負担軽減についても考えておく必要がある。★校名やスクールバス以外の方向性も示してほしい。★ハード面の意見を聞く場を設定してほしい。★通学路の安全確保について早く検討してほしい。

ご意見やご質問などがありましたら、熊本市教育委員会事務局の指導課もしくは教育改革推進課までお寄せください。【指導課】096(328)2721 【教育改革推進課】096(328)2708